

2004-2005



岐阜中週報

会長 田邊 雅範
 幹事 中山 章
 発行者 ウェブ委員会
 委員長 大島 康之
 例会 毎週火曜日 12時30分
 会場 岐阜ルネッサンスホテル
 事務局 岐阜市神田町 2-2
 電話 264-9235 番

平成 17年 3月 29(火)
 第 607号
 第 684 回例会

CELEBRATE ROTARY
 ローターリーを祝おう R.I.会長 グレン E.エステス シニア

会長挨拶

会長 田邊 雅範

3月20日の春分の日も過ぎ、いよいよ春めいてまいりました。春分の日前後の1週間は「春彼岸」として仏教では大事な行事とされています。本年の春彼岸は3月17日から23日までで、各地で「ぼたもちやまんじゅう」などをお供えし、ご先祖様にお参りしています。春分の日と秋分の日は昼夜が同じになることから、「彼岸」と「此岸(しがん)」について考えましょうということだと思います。

次第に挨拶のネタが尽きてきて、インターネットの「今日は何の日」というサイトに頼るようになりました。大変便利なサイトで、驚くようなことが多く載っています。

それによると今日は放送記念日です。1924年(大正14年)のこの日に社団法人東京放送局(現在は皆様もよくご存知のNHK 東京放送局)が東

京・芝浦の東京高等工芸学校に仮スタジオを設け、午前9時30分、京田武男アナウンサーが「アー、アー、アー、聞こえますか。JOAK、JOAK、こちらは東京放送であります。こんにち只今より放送を開始致します。」という第一声を放送しました。

もともとは3月1日に放送開始する予定だったのが、日本にたった1台しかない放送用送信機が、設立準備中の大阪放送局に買い取られてしまいました。やむなく東京電気研究所の送信機を借り放送用に改造しましたが、通信省(後の郵政省)の検査で放送設備は未完成であるとして延期され、22日になってようやく免許を受けて仮放送を開始できたということです。本放送は7月12日になってようやく愛宕山から開始されたそうです。実際は3月1日から「試験放送」ということで許可を受けて放送を開始していたようです。大阪放送局はその年の6月

1日から仮放送を開始したとのことです。第一声の「アー、アー、アー、」は当時主に使用されていた「探り式鉱石受信機」の鉱石の針先を一番感度の良い部分に調節できるようにする配慮だったということです。

暖かくなり春めいてきたとはいえ、春は三寒四温の歩みです。寒い日もまだまだありますので体調管理にはご注意ください。



前例会の記録

平成17年3月22日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] それでこそロータリー

[ゲスト]

卓話者 岐阜県音楽療法士
宮地由美子様

[ピジター]

[出席率] 会員総数42名(出席
免除0名、猶予0名)

本日出席 29名69.05%

[行事] 会長挨拶 食事 幹事
報告 委員会報告 ニコボッ
クス報告

[卓話] 『今注目をあびる音楽
療法とは』岐阜県音楽療法士
宮地由美子様
担当 ウェブ委員会

本日の予定

第684回

平成17年3月29日(火)

[行事]

観桜夜間例会(ご夫人同伴)
担当 親睦委員会

次回予定

第685回

平成17年4月5日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

担当 副SAA